



演題：再現性の高い動物実験に貢献するバイオリソース事業
National BioResource Project supports improving reproducibility in animal experiments

演者・所属：綾部 信哉 先生

(Shinya Ayabe, DVM, PhD.)

理化学研究所バイオリソース研究センター

RIKEN BioResource Research Center

日 時：令和 7 年 7 月 10 日（木）午後 1 時 30 分～午後 3 時 00 分

場 所：リモート開催（千葉県がんセンター旧事務研修棟 2 階大会議室）

要 旨：

生命科学研究の再現性向上は研究成果への信頼性を高め、科学的発見の真価を担保するために非常に重要です。再現性に欠ける動物実験は科学的知見の蓄積を阻害し、資源や時間の浪費につながるだけでなく、重複した動物実験の一因となる可能性があります。再現性を向上させるための主要な取り組みのうち、特に「研究倫理と 3Rs の原則（Replacement, Reduction, Refinement）」「適切な動物実験計画とガイドラインに基づく報告」「オープンサイエンス」といった点を改めて振り返るとともに、それらを支えるバイオリソース事業の取り組みについてご紹介いたします。